

舍密閣宗外篇原稿



洋学文庫
文庫8
B 29





39-8082

舎密開宗外篇卷六

毒死試法第九十一章

宇田川榕榕菴重譯増註

暴死スル者醫人診候ノ中毒ニ由リ或毒殺ニ由リ或
 仰藥ニ由ルトスル中ハ舎密家試薬ヲ以テ果メ然ル
 ヤ否ヲ截断ス或ハ食品飲膳中毒物アルヲ發見ス
 ル等皆試薬ヲ廣ク使用シテ其法成ル今最モ簡易ノ
 試法ヲ奉テ以下諸章ヲ撰述ス
 山産諸物ノ中生靈ヲ殺ス者ハ砒ナリ酸ハ鹽酸濃ナ

ナリ鉛銅モ毒物ナリト雖モ暴死ヲ致スニ至ラズ然
 凡服食日久キトハ百般ノ重病ヲ發シ壽數ニ入ルヲ
 得ス

砒毒試法第九十二章

暴死ノ者砒毒ニ中ルト議スル中ハ腹部ヲ割テ胃ヲ
 出シ上下口ヲ緊ク縛メ取出シ一口ノ縛ヲ解テ胃内
 ノ物ヲ磁盂或玻璃盞ニ移シ水ヲ加テ淘汰スベシ砒
 ハ重キニ由テ塗シ沉ム於是他物ヲ去リ沉塗ヲ洗フ
 洗水モ砒分有ルヲ以テ野テ試法ヲ行ベシ先ツ白塗
 ヲ丁寧ニ濾紙上ニ乾シ左法ニテ試ベシ

第一 塗少許ヲ餽水一二ヲニ加ヘ
 フロヒ 壘ニ納煮テ

瀝過ス之ヲ甲液ト號ス

第二 瀝液ニ硫化水素尾斯水ヲ多ク加テ黄色ノ塗ヲ

生スルハ砒有ル徵ナリ醋酸數滴ヲ和スレバ塗生ス

ルヲ速ナリ

第三 硫化諸模尼亞ヲ加ルモ効同シ

第四 甲液少許ニ稀キ炭酸加里液數滴ヲ加ヘ硫酸銅

液數滴ヲ其上ニ點スレバ黃赭色ノ塗ヲ生ス亦砒分

有ル徵ナリ

第五 上ノ諸法ヲ以テ生タル塗ヲ熾炭ニ燒ハ先ツ硫

臭發シ次テ蒜臭發ス

第六尚彰カニ砒分ヲ試ルハ還元術列儒ニ若ク者莫

シ其法胃中ヨリ得タル連ニ分ニ黒熔散内篇第百世六章ニ

倍量或酒石鹽二分木炭一分ノ和劑ヲ調和シ薄キ玻

璃管長八九寸徑六分寸一ニ一端開テ一端閉ル者ノ底

ニ納レ其底寸許ノ間ニ膠泥ヲ塗リ紙ニテ粗クニ管

口ヲ塞テ塗泥ノ處ヲ炭火ニ煨ク但務テ發煙ヲ避ベ

シ砒分有レバ管ノ上部ニ昇テ光輝アル膜ヲ為ス管

ヲ破テ膜ヲ取ベシ即還元ノ砒ナリ試ニ少許ヲ烙鐵

上ニ置バ濃煙揚テ蒜臭散漫ス尚切實ニ砒性ヲ徵ス

ルニハ水許ヲ磨亮銅板ニ挾ニ鐵線ニテ縛定シ木炭

末ニ填メ燒バ銅板ニ白痕殘ル此ヲ砒ノ明徵トス

才七白粉ハ砒ノ白酸化ナリト雖モ若此ニ可燒物和

スル時ハ銅ニ白痕ヲ殘サス燒テ蒜臭ヲ發セズ故ニ

上徵無シト雖モ謾ニ砒ニ非スト為テ勿レ〇名醫蒲

刺加先生曰試砒法取白粉一分和熔化散玻璃煨之則

無不得砒分

砒ヲ服スルヲ少キ者ハ水ニ落テ胃中ニ白連ヲ為サ

ズ此ハ胃内ノ物ヲ淘汰シ第二第三第四第五ノ試法

ニ從テ試ムベシ

瀕及重土毒第九十三章

酸	化	益	酸	瀕	ハ	砒	ニ	次	テ	毒	物	ナ	リ	其	毒	ニ	死	ス	ル	者	ハ	
前	法	ノ	如	ク	胃	中	ヨ	リ	得	ベ	シ	但	シ	砒	ニ	視	レ	バ	水	ニ	溶	
易	シ	大	抵	餽	水	十	八	倍	ニ	溶	ク	故	ニ	謾	リ	ニ	水	ヲ	以	テ	淘	
汰	ス	ル	フ	勿	レ	洗	水	モ	野	テ	試	ム	ベ	シ								
胃	中	ノ	白	粉	砒	ニ	非	レ	バ	昇	瀕	ナ	リ	ト	知	ベ	シ	試	法			
第	一	玻	璃	管	ニ	納	レ	煨	バ	瀕	ハ	管	ノ	上	端	ニ	昇	テ	光	輝	ア	
ル	皮	ヲ	為	ス																		
才	二	餽	水	ニ	溶	解	ス															
才	三	水	ニ	溶	タル	液	ニ	石	灰	水	ヲ	加	レ	バ	橙	皮	色	ノ	澱	ヲ		

生	シ	稀	薄	ノ	炭	酸	加	里	或	炭	酸	曹	達	液	ヲ	點	ス	レ	バ	白	逆	
生	ス	多	ク	加	レ	バ	竟	ニ	橙	皮	色	ノ	渣	ヲ	生	ス						
才	四	硫	化																			
上	ニ	置	テ	蒜	臭	發	セ	ズ	盡	ク	消	散	ス									
○	炭	酸	重	土	モ	山	物	ノ	至	毒	ナ	リ	之	ヲ	産	ス	ル	地	ニ	テ	ハ	
土	俗	用	テ	鼠	ニ	毒	ス	人	服	ス	レ	バ	死	ス	其	胃	中	ヨ	リ	得	タ	
ル	者	ニ	鹽	酸	ヲ	注	ケ	バ	溶	解	ス	淘	汰	ノ	液	ニ	硫	酸	ヲ	加	レ	バ
渣	逆	生	ス																			
銅	毒	試	法	第	九	十	四	章														
銅	毒	試	法	第	九	十	四	章														
ハ	庖	厨	食	卓	ノ	間	ニ	用	レ	バ	其	極	微	ノ	分	自	ラ	日	常			

飲膳ニ汚染ノ毒ヲ為ス	銅氣ヲ疑フ液ハ諸模尼亜水ヲ加ベシ銅氣アレバ青	碧色ヲ發ス若其液稀淡ナルハ蒸散ノ試ベシ又其液	酸菜汁ノ如ク酸味甚キ者ハ初メニ諸模尼亜ヲ加テ	酸ニ飽シメ而後之ヲ加レバ便チ青色發ス	鉛毒試法第九十五章	鉛モ益皿甕罐水倉吸甯ニ造リ其氣飲膳及水ニ汚染	シテ生人ニ毒ス水庫ノ水吸甯ヲ以テ取タル水往	ニ鉛氣アリ甚ニ至テハ近鉛ヲ以テ敗酒ノ酸味ヲ	繕フナリ廉價ノ估酒往ニ鉛氣アリ
------------	------------------------	------------------------	------------------------	--------------------	-----------	------------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------

○按ニ銅蓋ハ毒有ルニ因テ錫ヲ鍍ス其錫モ亦鉛	ヲ雜テ毒ヲ為ス酢甕ヲ出テ醬壺ニ入ルガ如キノ	ニ醫政雜纂云千七百六十六年竟文六月九日市ニ	令ノ曰銅鍋ヲ鍍スルニ必ス英産ノ精錫ヲ用ベク	雜鉛錫ヲ用テ禁ス又錫ヲ鍍スルニ碓破ヲ用ベ	ク松香 ^脂 ヲ用テ禁ス雜錫ハ碓破ニ由テ銅ニ	鍍セガルガ故ナリ	鉛氣ヲ疑フ水ハ之ニ硫化水素瓦斯半量ヲ和シ試	ベシ鉛分アレバ暗黄或黒色ノ渣ヲ生ス硫化諸模尼	亞。硫化加里モ其効同シ
-----------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------	----------------------	----------------------------------	----------	-----------------------	------------------------	-------------

○按ニ水中酒中ノ鉛氣ヲ試知ルハ從來カウシス攪漚カウシス斯カウシスガ
 和ビ蘭ウノス名副名法ナリ度ノ意顯墨ヲ用フ其方内篇第二百
 二十二章ニ見タリ
 其方 石黄一細末 生石灰二錢。水十二錢 右各別
 研末シ合テ長頸壺ニ内レ雨水ヲ其上ニ注キ緊
 封シ重湯ニ煮テ十二時每一時振蕩シ冷テ後沉澱
 ヲ去テ澄ヲ緊口壺ニ固封シ貯フ○此液ハ久ク貯
 レバ効力脱ス久ク経タルハ鉛醋ニ滴シ試ベシ用
 ニ臨テ製スレバ益良シ
 試ニリスル水酒ヲ清楚ノ器ニ納レ此液十滴多ホ少ド

ヲ點スレバ赤雲生シ漸ク栗黒或黒色ト為ル即チ
 鉛分有ル微ナリ色ノ濃淡ト生逆ノ遲速ヲ見テ鉛
 分ノ多寡ヲ察ス其液鉛分無キハ雲生セズ或止白
 逆生ス
 ○陶鍋ノ瓷油ハ鉛灰ヲ配ス以テ物ヲ煮レバ動レバ
 煮物ニ鉛氣出ツ試ニ新醅ヲ陶鍋ニ煮テ一三時其醅
 ニ此試液ヲ點スレバ暗色ノ雲生シ六時ノ後沉ミ
 十二時ニメ肝色ニ変ス○按ケ結ル云水ニ半酪海鹽
 餽醋ヲ和シ鍍錫ノ銅鍋ニテ煮火ヲ下シ靜定スル
 一十時重テ之ヲ温メ此試液ヲ加レバ緒雲ヲ生ス

此	鑄	錫	中	ノ	鉛	分	ナ	リ	○	醫	政	雜	纂	二	千	七	百	六	十	六	
年	鏡	錫	ノ	令	ヲ	下	シ	不	時	ニ	官	吏	ヲ	銅	貨	家	ニ	遣	ジ	テ	
其	膏	ク	所	ノ	罽	ヲ	檢	閱	セ	シ	ム	其	檢	法	其	銅	罽	ヲ	用	テ	
醋	水	各	半	ノ	劑	ヲ	煮	其	煮	湯	ニ	海	鹽	一	撮	ヲ	投	シ	濁	ル	
者	ハ	罪	名	ヲ	處	セ	リ	ト	云												
酒	中	ノ	鉛	分	ヲ	明	知	ス	ル	劑	ハ	華	涅	滿	試	酒	液	ヨ	リ	聖	ナ
ル	者	無	シ	○	製	法	硫	化	加	爾	基	十	乾	道	製	者	酸	性	酒	酸	
加	里	二	十	右	小	キ	長	頭	罽	ニ	納	レ	水	ヲ	加	ハ	鳩	爾	苦	ヲ	以
テ	緊	封	シ	時	々	振	動	シ	浸	テ	十	密	紐	多	ニ	ノ	澄	ヲ	取	リ	小
玻	璃	罽	ニ	緊	封	シ	貯	フ	○	此	液	製	メ	日	ヲ	経	ザ	ル	者	ハ	鉛

製法會集
舎密
ルヤルト
ハケ

分	有	ル	水	ニ	滴	ス	レ	バ	暗	赭	色	ノ	連	ヲ	生	ス	○	硫	酸	曹	達						
モ	亦	酒	中	ノ	鉛	ヲ	澱	ス																			
○	按	ニ	華	涅	滿	試	酒	液	ハ	ハ	リ	子	キ	マ	ン	ス	名	イ	ニ	ン	イ	プ	ル				
テ	フ	ヲ	フ	ニ	キ	ト	ム	ル	リ	キ	イ	シ	テ	ム	ム	ヒ	ド	口	諸	書	ニ	製	況	ヲ	載	ス	
萃	涅	滿	ガ	所	著	試	酒	液	創	製	說	竟	七	百	九	十	一	年	書	我							
ヲ	原	頭	ト	ス	其	畧	云	從	未	諸	家	ノ	用	ル	所	硫	肝	水	ガ	按	ニ						
鉛	ビ	液	ノ	類	頗	ル	善	ク	酒	水	ノ	鉛	ヲ	試	ム	ベ	シ	唯	其	短	キ						
所	ハ	鉛	ノ	ミ	ナ	ラ	ズ	鐵	モ	亦	黑	色	ノ	連	ト	シ	沉	ム	故	ニ							
一	點	ノ	鉛	氣	無	ク	止	偶	々	鐵	氣	汚	染	ス	ル	ト	ア	ル	佳	釀							

七

分	離	ハズ	〇	法	解	硫	化	加	里	ト	酒	酸	ト	ニ	由	テ	和	水	ノ	一	分	加
亦	等	分	和	メ	埋	子	ニ	固	封	シ	貯	フ	〇	按	ニ	廣	義	ノ	方	ニ	物	添
酒	酸	半	ヲ	容	タル	壺	中	ニ	傾	ケ	垂	酒	酸	溶	ル	ヲ	候	ヒ				
澄	ヲ	數	箇	ノ	小	壺	ニ	分	子	貯	フ	〇	按	ニ	廣	義	ノ	方	ニ	物		
水	十	六	ヲ	ニ	浸	ス	初	メ	乳	濁	シ	次	テ	清	澄	ス	其	澄	ヲ	垂		
〇	一	書	製	法		硫	化	加	里	ト	酒	酸	ト	ニ	由	テ	和	水	ノ	一	分	加
其	酒	三	分	ニ	試	液	一	分	ヲ	加	テ	暗	赭	色	ノ	生	ス					
〇	或	云	酒	四	分	中	ニ	鉛	一	分	ヲ	含	ル	ハ								
〇	一	書	製	法		硫	化	加	里	ト	酒	酸	ト	ニ	由	テ	和	水	ノ	一	分	加
水	十	六	ヲ	ニ	浸	ス	初	メ	乳	濁	シ	次	テ	清	澄	ス	其	澄	ヲ	垂		
酒	酸	半	ヲ	容	タル	壺	中	ニ	傾	ケ	垂	酒	酸	溶	ル	ヲ	候	ヒ				
澄	ヲ	數	箇	ノ	小	壺	ニ	分	子	貯	フ	〇	按	ニ	廣	義	ノ	方	ニ	物		
亦	等	分	和	メ	埋	子	ニ	固	封	シ	貯	フ	〇	按	ニ	廣	義	ノ	方	ニ	物	添
縮	水	一	二	ヲ	ニ	溶	シ	静	定	メ	澄	ヲ	取	ル	別	ニ	垂	酒	ヲ	加		
ハズ	〇	法	解	硫	化	加	里	ト	酒	酸	ト	ニ	由	テ	和	水	ノ	一	分	加		
分	離	ニ	其	酸	素	ハ	一	分	ノ	硫	黄	ト	和	メ	硫	酸	ヲ	生	シ	加		

九	其	鐵	酒	酸	橋	酸	ニ	和	ス	ル	ニ	目	テ	試	液	中	多	分	ニ	垂	酒	
爾	基	ヲ	ノ	硫	酸	加	爾	基	ト	シ	水	ノ	水	素	ハ	一	分	ノ	硫	黄		
二	和	メ	硫	化	水	素	ヲ	成	シ	酒	酸	ニ	由	テ	放	散	ス	酒	酸	ハ		
加	爾	基	ニ	和	シ	硫	化	水	素	ハ	水	ニ	和	ス	故	ニ	此	液	ハ	水		
二	硫	化	水	素	和	ス	ル	者	ナ	リ	渣	脚	ハ	酒	酸	加	爾	基	ト	硫		
酸	加	爾	基	ナ	リ	〇	澄	液	既	ニ	成	テ	更	ニ	垂	酒	酸	上	ニ	注		
ケ	ハ	垂	酒	酸	溶	解	ス	ル	ノ	ニ	復	タ	分	離	セ	ズ	初	學	或	更		
ニ	垂	酒	酸	ヲ	溶	和	ス	ル	義	ヲ	疑	ニ	蓋	シ	此	液	ハ	鉛	ノ	有		
無	ヲ	明	銜	ス	ル	聖	茶	ニ	メ	白	酒	列	應	酒	ノ	鉛	ヲ	試	ム	此		
等	酒	ハ	鉛	ノ	ミ	ナ	ラ	ズ	或	バ	鐵	ヲ	モ	含	ム	アリ	然	中	ハ			
其	鐵	酒	酸	橋	酸	ニ	和	ス	ル	ニ	目	テ	試	液	中	多	分	ニ	垂	酒		

酸無キ中其鐵ニモ感ス

○廣義云硫化諸模尼亞。硫化加里ハ游酸有ル水ニ

加レバ逆ヲ生ス華氏試液ハ然ラズ此レ是試液ノ上

ニ物ニ優テ貴キ所以ナリ

裂劑試彙真偽鑒法

硫酸第九十六章

龍動局方

按ニ著者賢哩ハ諸厄利亞人ナリ故ニ本州都府ノ局方ヲ奉ルナリベシ以下皆然リ

ノ亞齊儒母赫篤利阿里窟謨是ナリ水ヨリ重シ比例

シテ一千ト一千八百五十トノ如シ真品ハ韶水ヲ和

メ澄明ナリ若シ逆ヲ生スルハ硫酸鉛或硫酸加爾基

ヲ含ム徵トス内篇第八十六章

硫酸ニ鐵ヲ含ム者アリ試法ハ水ヲ和メ稀クシ精製

炭酸加里ヲ飽シメ青酸加里ヲ加フ銹分ヲレバ青澱

ヲ生シ没食丁幾ヲ加レバ紫色或黒色發ス○銅氣ヲ

ル者ハ流動諸模尼亞鉛氣有ル者ハ硫化諸模尼亞ヲ

以テ知ベシ皆水ヲ加ヘ稀クメ試ム又鉛分ハ稀クス

レバ自ラ沉ム

硫酸加里或硫酸曹達ハ其酸ヲ稀クシ諸模尼亞ヲ加

テ飽シメ煮テ乾シ烈火ニテ硫酸諸模尼亞ヲ飛散シ

所殘ノ硫酸加里或曹達ヲ試彙ニテ試ムベシ

+

者ノ精美ニ如カズ ○加須銘的モ此ノ全硫酸ヲ雜
 テ舎密家ノ所用ニ十分佳ナラズ然ル片ハ此ニ鹽
 酸重土ヲ加テ濁ヲ生セザルニ至ベシ所含全硫酸
 ハ盡ク重土ニ和シ硫酸重土ト為テ濁リ精一ノ亜
 硫酸ヲ得ベシ

消酸。亞消酸第九十七章

局方ノ亞齊儒母。戶多羅須母一名亞寡福尔知斯ナリ
 清澄ニノ水ノ如シ務テ暗處ニ貯ベシ否レバ亞消酸
 ニ變ズ

消酸ハ性ニ硫酸鹽酸ヲ雜ル者アリ試ニ別取テ稀

クシ消酸重土或鹽酸重土液ヲ点スレバ硫酸ハ白澱
 ト為テ沉ム消酸銀液或硫酸銀液ヲ加レバ鹽酸ハ白
 澱ヲ為ス其澱日光ニ中レバ色變ス硫酸鹽酸並ニ雜
 ル者ハ先少鹽酸重土ヲ以テ白澱ヲ生シ盡シ澱ヲ分
 テ後銀液ヲ加テ鹽酸ヲ分ベシ ○消酸モ水ヨリ重シ
 比列ノ一十ト一千五百五十トノ如シ

○按ニ合藥家書ニ坊間所醫ノ消酸ハ八錢中ニ鹽
 酸二錢半ヲ含ミ加里七錢ヲ以テ飽ク

○精好者ハ和蘭局方ニ重三十六度水ニ比例ノ一
 三三四ノ如シ 蘇氏云一五一三ノ如シ 魏立孫云一

△本篇此說
△ニ據テ講ス

醋酸第九十九章	ニセス	為トス或ハ蘆魯林大過々故トス未ダ其實相ヲ詳	坊間所販ノ者ハ色暗黄ナリ此色ヲ通例鐵分ノ所	清ニメ氣ニ中レバ烟ヲ發ス異重ハ一二一二等シ	○蘆氏云鹽酸ハ鹽酸尾斯ノ水ニ和スル者ナリ澄	主アリ薄弱ノ鹽酸ニメ硫酸ニアラス	○昔ニ藥局ニ斐録所費亜綠荅精リスピリヒロス、ヒツト	ノ一千ト一千七百トノ如シ	ヲ加レバ逆ヲ生スルヲ以テ知ル○水ヨリ重シ比例
---------	-----	-----------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------	------------------	---------------------------	--------------	------------------------

此ハ其酸一分ニ餽水五六倍ヲ加テ稀クシ鹽酸重土	酸中ノ鐵分ヲ知ル法ニ同シ或ハ硫酸ヲ雜ル者アリ	色黄色ナルヲ以テ知ベシ精潔ノ者ハ白シ鐵分ハ硫	局方、亜齊儒母	鹽酸第九十八章	載ノ礮同礮此ニ消酸ケニ似ニヤリ俟来者考	一五八〇ノ如シト云	局方、四十六度即水比例一四七〇ノ如シト云或ハ	等列印酸ヲ用テ製スルニ未詳	的列印酸ヲ用テ製スルニ未詳	二七一五	按ニ別ル孤滿酸ヲ製スルニ等シ葛斯
------------------------	------------------------	------------------------	---------	---------	---------------------	-----------	------------------------	---------------	---------------	------	------------------

華六十六度
時

三	三	三	三	三	四	四	四	四	度
五	六	七	八	九	〇	一	二	三	
八	八	七	七	七	七	七	七	七	合
〇	〇	九	九	八	八	七	七	七	
五	〇	六	二	七	二	八	四	〇	
八	八	八	八	八	八				垂
二	二	一	一	〇	〇				
五	〇	七	三	九	五				
八	八	八	八	八	八	八	八	八	北
五	四	四	三	三	二	二	二	一	
二	七	二	七	二	八	三	三	九	

和蘭局方 忽弗滿鎮痛液

燒酒 羅微都云以鹽
加爾基全脫水酸
杜氏云垂爾箇兒如七九

蘭局華六十六度并(アルコホル)加藍散如尔基者
アルコホル アルカリヤ云云 カラ云云
垂九十三分又十分三水六分又十分七

蘭局華六十六度并(アルコホル)
羅微都云垂八十九分水十一分燒酒
華六十六度并

獅立孫云垂亞爾箇兒八二九三

獅立孫云垂亞爾箇兒八三七一

獅立孫云垂十五分水一分八五二七

二	二	二	二	二	三	三	三	三	三
五	六	七	八	九	〇	一	二	三	四
八	八	八	八	八	八	八	八	八	八
五	四	四	三	三	二	二	一	一	一
二	七	二	七	二	八	三	九	四	〇
八	八	八	八	八	八	八	八	八	八
六	六	五	五	五	四	四	三	三	二
六	二	八	四	〇	六	二	八	四	九
九	九	八	八	八	八	八	八	八	八
〇	〇	九	八	八	七	七	六	六	五
六	〇	五	九	四	八	三	八	三	八

和葛甘鹽精

一	一	一	一	二	二	二	二	二	度
六	七	八	九	〇	一	二	三	四	
九	八	八	八	八	八	八	八	八	[合]
〇	九	八	八	七	七	六	六	五	
〇	五	九	四	八	三	八	三	八	
九	九	八	八	八	八	八	八	八	[垂]
〇	〇	九	九	八	八	七	七	七	
八	三	八	三	八	三	八	四	〇	
九	九	九	九	九	九	九	九	九	[抱]
六	五	四	四	三	二	二	七	一	
一	四	八	一	五	三	三	七	一	

類氏云醋垂的見八六六四

類氏云垂十四分水二分八六七四

類氏云垂十一分水五分九〇七五

類氏云垂十二分水四分八九四六

類氏云垂十三分水三分八八一五

類氏云垂十五分水三分三十五分燒酒

和葛醋垂的見

六	七	八	九	一	一	一	一	一	一
				〇	一	二	三	四	五
九	九	九	九	九	九	九	九	九	九
六	五	四	四	三	二	二	一	一	〇
一	四	八	一	五	九	三	七	一	六
九	九	九	九	九	九	九	九	九	九
六	五	五	四	四	三	二	二	一	一
四	八	二	六	〇	四	八	三	八	三
				一	九	九	九	九	九
				〇	九	八	八	七	六
				〇	三	七	〇	四	七
				〇					

類氏云消酸垂的見九〇八八

類氏云垂九分水七分九三一七

類氏云垂八分水八分九四二七

類氏云垂七分水九分九五九一

垂六分水十分九五九八

一書云燒酒九三一至九三六者ヲ常品トス〇蘭局流動

好醋一〇三五至
一〇二五二五
榕測坊回枯醋
二度又四分度一

榕測橙汁五度

一	九	八	七	六	五	四	三	二	一
〇									
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
七	六	六	五	四	三	二	二	一	〇
五	七	〇	二	四	六	九	二	四	七

東孫曰亞硫酸水如一〇五二三

醋酸曹達硫酸ヲ以テ縮スル酢厚醋酸

二	一	一	一	一	一	一	一	一	一
〇	九	八	七	六	五	四	三	二	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	〇	〇
六	五	四	三	二	一	〇	〇	九	八
一	二	三	四	五	六	八	〇	一	三

杜氏云酢厚醋酸有至一〇八九者

四	三	三	三	三	三	三	三	三	三
〇	九	八	七	六	五	四	三	二	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
三	三	三	三	三	三	三	二	二	二
八	七	五	四	三	二	〇	九	八	七
四	二	九	六	四	一	九	八	六	五

顏氏云消酸一二七一五

蘭局全消酸

三	二	二	二	二	二	二	二	二	二
〇	九	八	七	六	五	四	三	二	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
二	二	二	二	二	二	一	一	一	一
九	五	四	三	二	一	九	九	八	七
一	二	二	一	一	〇	九	〇	〇	一

常，鹽酸

蘭局發煙鹽酸

顏氏云鹽酸一二九四〇

六	五	五	五	五	五	五	五	五	五
〇	九	八	七	六	五	四	三	二	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
七	六	六	六	六	六	六	五	五	五
一	九	七	五	三	一	〇	八	六	四
四	五	六	六	七	八	一	三	六	九

別尔屈滿修酸製法ニ用ル清酸ハ水ニ比テ1000倍ノ如シ
 ヒルテルフレド頭ヲ溶スニ清酸一五八〇ノ者ヲ用フ
 葛斯の列印修酸製法ニ用ル清酸ハ水ニ比テ一百ト二百六十ノ如シ

五	四	四	四	四	四	四	四	四	四
〇	九	八	七	六	五	四	三	二	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
五	五	五	四	四	四	四	四	四	三
三	一	〇	八	七	五	四	二	一	九
二	六	一	五	〇	四	〇	六	二	八

蘭奇殼烟消酸甚烈者

蘇氏云消酸一五一三

七〇	六九	六八	六七	六六	六五	六四	六三	六二	六一
一九四六	一九二一	一八九七	一八七二	一八四七	一八二三	一八〇一	一七七九	一七五八	一七三六

杜氏鹽酸銹製法 鹽一四〇至一七五者ヲ用フ

鮎氏云硫酸一八四〇九
蘭哥獨乙製醇硫酸〇蘇氏云一八五〇

七五	七四	七三	七十二	七一
二〇八七	二〇五九	二〇三一	二〇〇二	一九七四

杜氏鹽酸銹製法ニ消酸ニ〇〇者ヲ用フ

垂的兒 終
ハ流物中至輕者ナリ水ニ比ノ七三二ト如一
不純ノ者モ七一六ノ如シ

男

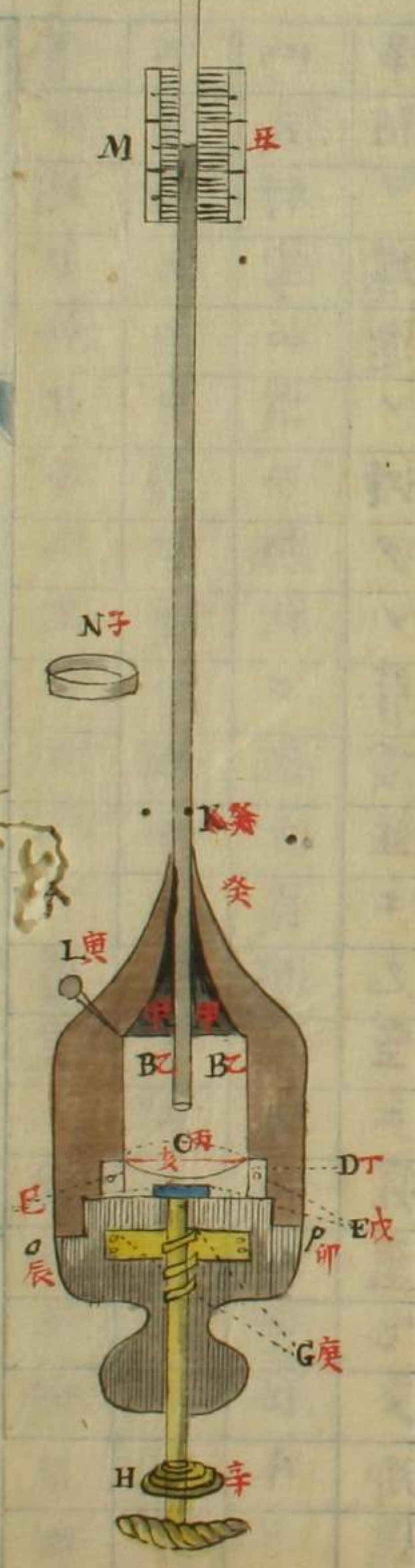
1半量ナル片ハ又再ヒ前ハ如ク沉ムナリ
 其物ヲ半減セズ他液ニ投ズレバ再ヒ其ホド沉リ第
 一液ニ投スルガ如シ此ヲ以テ此液ハ第一液ヨリ僅
 ニ半量重シト知ベシ今其物体ヲ半減スレバ其容積
 前ト齊キナリ予之ヲ第一液ニ唯四分一沉ムベク第
 二液ニ半分沉ムベシ又第一液ヨリ重ク四分一第ニ
 液ヨリ重ク半分量ナリ
 予前件理ニ因テ次才ニ法馬ヲ減シ其減數ニ從テ測
 量ノ沉ム度ヲ定メ多般ノ液ニ投シテ各々其重ヲ記
 スベシ

長管ニ最輕最重ノ度ヲ劃ベキハ瀕ヲ莫スルヨリ他
 法無シ瀕ヲ莫シテ管直立スルヤウニシル後仔細ニ
 量リ其量々トハバ百度ニ分ク片ハ水銀ノ前後ヲ管
 ノ分度ハ瀕ノ全量ヲ除テ管ニ点ヲ記シ水面ハ劃度
 就テ後切捨ベシ
 除キタル檢重ノ一分ヲ復サシニハ管四分一ノ處マ
 テ水ニ沉ムヤウニシ此度ヲ餾水度即零点トシ此ヨ
 リ上へ一二三四度ト次才ニ記シ下へモ亦一二三四
 度ト記シ降ルベシ
 此器管長ノ多度ヲ盡ク記シテ第一難度トス器小

キハ良カラズ管粗キハ良カ	然ルハ度目短縮ノ	明晰ナラズ又茅ニ難ハ	頭ノ増減ナリ許多ノ	細心ヲ	費ノ増減度ニ依フベシ	故ニ法馬ヲ添除シテ	筒便ノ	法ヲ發ス	精工秤子ヲ螺釘或線ニ	テ滑車ニカケ上下ヲ	自在ニ	シ一盤ハ底ニ鈎子ヲ	設ケ鈎ニ測器ヲ挂ク	一盤ニハ	銅葉或銅線細粗多様ヲ	置テ權トス	寒暑針凍点上十五度	按列氏表ナリ華氏六	ノ時最輕	ヲ測ベキ管ヲ ^二 頭 ^一 納 ^レ	縮水ニ投シテ管端火ニ	水面ヲ出ルホ	ドニス此ヲ第一點トシ	水ヨリ出ニ拭乾シ秤子	ノ鈎
--------------	----------	------------	-----------	-----	------------	-----------	-----	------	------------	-----------	-----	-----------	-----------	------	------------	-------	-----------	-----------	------	---	------------	--------	------------	------------	----

ニ挂ケ權ヲ増減シテ仔細ニ	平對セシム如是ニ得	タル重ヲ下法ニ因テ百分ニ	分ツ○其後全蓋ヲ復タ	盤鈎ニ挂ケテ縮水ニ没シ	盤ヲ動ノ一上下ニ針頭對	メ向ニ記タル點マテ没ス	ルヤウニス	左盤ニ測蓋全量ノ百分一	ノ權ヲ置ベシ之ヲ置片ハ	左盤ハ下リ右盤ノ管ハ上	テ多少浮出ベシ此時其浮	出タル處ニ點ス	如此數回百分一ノ權ヲ	置テ管ニ度ヲ点シ了ル大抵	一管ニ十五度ヲ点スベシ	皆縮水ヨリ輕キ度ナリ	球	ニ近キ處ヲ縮水零點トシ	次 ^ニ 記上テ二十五度ニ
--------------	-----------	--------------	------------	-------------	-------------	-------------	-------	-------------	-------------	-------------	-------------	---------	------------	--------------	-------------	------------	---	-------------	-------------------------

Fig. 12
I 壬



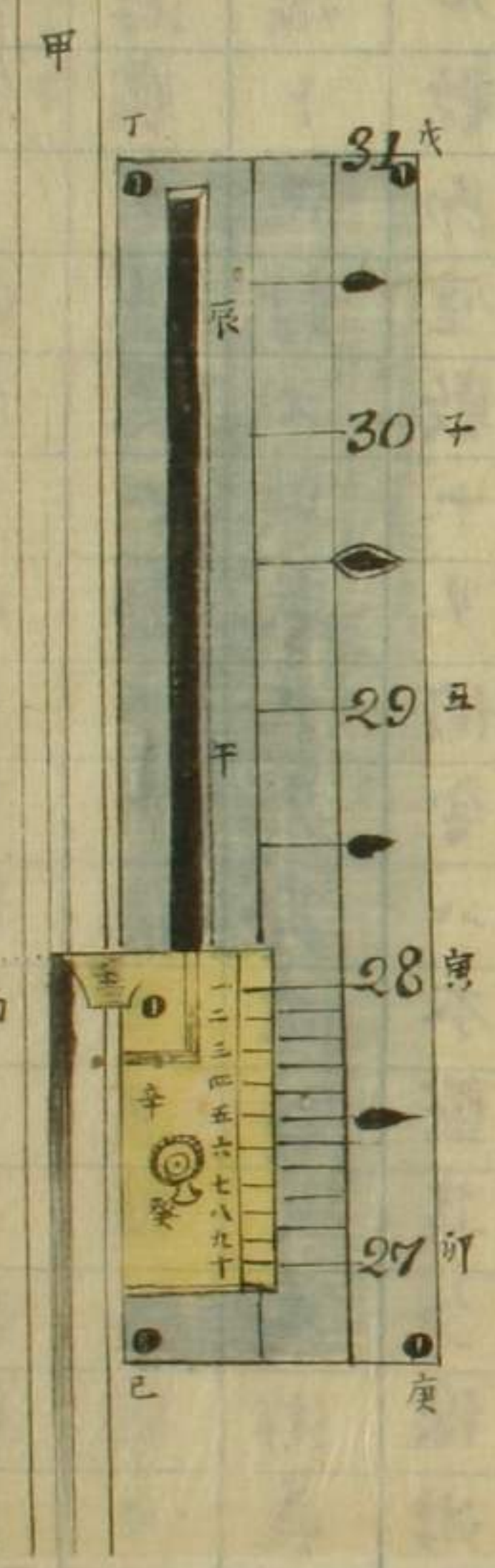
靴皮ヲ握シ頭ヲ管頂ニ収ム庚ハ銅板底木中ニ居リ
 中孔牝螺アリテ杆ノ牡螺ヲ受ク○準備全成テ後辛
 鈕ヲ以テ杆ヲ上下進シ全儀ヲ把テ倒ニ本然ノ位置ト
 シ而後辛杆ヲ下退スレバ頭自降テ丑邊ニ到テ止ル
 此本然ノ頭高ナリ丑度板ハ頭面二十八寸ノ處ニ定
 ムベシ○盒内埽ノ徑ハ管中ノ頭三寸降テ盒中ノ頭

弛ムベク上ヨリ壓バ実線ヲ
 ノ虚線マテ起ルベクス○頭ヲ実ルニハ先ツ盒ヲ倒
 ニシ壬管ヲ癸孔ニ挿シ管端恰モ内埽ノ半ニ至ルヲ
 度トシ甲癸ノ空隙ヲ石灰泥ニテ填メ泥全ク乾テ後
 寅邊ニ細孔ヲ錐テ木釘ヲ挿ス務テ緊密ナルベシ○
 如此準備シテ後管中ニ頭ヲ注キ満テ管口ニ至ラシ
 メ仍頭ヲ注テ亥線ニ至リ羊皮ヲ靴タル子環ヲ糊或
 膠等ニテ盒底己戌ノ處ニ嵌メ其上ニ卯辰辛底ヲ嵌
 定ス○辛以黃銅杆ノ鈕ナリ杆ハ上ニ三匝ノ牡螺ヲ
 刻ミ端ニ内板以青色彩ヲ着ク其板徑一寸厚一分以テ

著ク	増ガ	ルホ	トニ	大ナル	管	孔ノ	粗	細ハ	瀬	自由
ニ	昇	降ス	ルヲ	須ツ	更ニ	粗キ	ヲ	要セ	ズ	
○	或	行李ニ	藏テ	旅次ニ	就キ	或	携	帶ノ	山ニ	登ル
辛	鈕ヲ	螺	進メ	瀬ヲ	ノ	管	頂	並ニ	乙	空ニ
ニ	至	テ	鈕ヲ	戻セ	バ	瀬	本	度ニ	降	ル○
通	ノ	盒	内ノ	瀬	面ヲ	壓	ス	大	抵	諸
ハ	善	アリ	曾	テ	漆	ル	者	ヲ	試	ルニ
分	寸	ノ	一	二	ナ	リ	若	シ	通	氣ニ
ノ	時	ニ	臨	ク	魚	木	釘	ヲ	抜	テ
管	盒	糸	ニ	瀬	ニ	水	湿	アル	ヲ	忌
○	管	ノ	管	通	ス	ベ	シ			
ハ	管	中	ニ							

ニ	テ	瀬	面	隆	起	ス	故	ニ	豫	メ	管	ヲ	火	ニ	烘	リ	瀬	ヲ	磁	場	ニ
温	メ	テ	注	シ	ベ	シ	注	実	ノ	後	仔	細	ニ	檢	点	シ	テ	管	ト	瀬	ト
ノ	間	ニ	氣	眼	有	ル	中	ハ	瀬	ヲ	搖	動	メ	之	ヲ	除	ク	ベ	シ		
度	板	ノ	寸	分	ハ	各	国	ノ	尺	寸	法	ヲ	用	フ	下	ノ	瀬	面	ヲ	初	度
ト	シ	管	中	ノ	瀬	面	幾	何	分	寸	ヲ	算	ス	假	令	ハ	瀬	高	二	十	九
寸	ト	云	ハ	下	盒	ノ	瀬	面	ヨ	リ	管	上	ノ	瀬	面	マ	テ	二	十	九	寸
ナ	ル	ヲ	謂	フ	○	寸	分	ヲ	定	テ	後	中	度	ヲ	定	ベ	シ	中	度	ハ	國
ニ	隨	テ	同	カ	ラ	ス	此	國	ノ	海	面	ヲ	距	ル	地	ノ	高	一	様	ナ	ラ
ガ	ル	ガ	故	ナ	リ	假	令	ハ	意	太	里	亞	ノ	中	度	ハ	二	十	八	寸	許
和	蘭	ノ	中	度	ハ	二	十	九	寸	回	歸	線	及	晝	夜	平	分	線	間	ノ	中

タ	癸	路	シ	ヲ	儀	氏	十	平	ナ	度
リ	ハ	アリ	一	螺	善	ハ	八	分	ル	ハ
士	游	リ	寸	定	ヲ	十	寸	二	カ	二
ハ	表	黄	ヲ	シ	托	度	ハ	十	如	十
指	ヲ	銅	十	之	ス	蓋	八	二	シ	六
針	活	ノ	分	二	ル	平	寸	在	ル	寸
ニ	散	進	ト	頃	架	分	佛	時	ハ	三
メ	ス	退	シ	ノ	ノ	点	氏	二	舍	四
其	ル	自	又	上	上	ナ	西	於	密	分
本	黄	在	半	端	端	ル	ノ	温	家	沙
ハ	ニ	ナル	寸	甲	乙	ガ	中	テ	ニ	律
游	ノ	ル	ヲ	管	管	故	度	ス	テ	馬
表	兼	游	記	ノ	ノ	ナ	十	舍	其	ノ
ニ	テ	表	ス	右	右	リ	度	密	地	中
螺	之	ヲ	ト	側	側		本	原	ノ	度
定	ヲ	活	権	=	=		尾	本	輕	ハ
シ	進	散	名	子	子		斯	測	中	二
其	退	ス	本	五	五		比	度	重	十
初	ス	辛	盤	寅	寅		所	ル	ヲ	四
度	ル	ノ	辰	卯	卯		ヲ	例	比	寸
下	把	如	二	ノ	ノ		表	表	温	二
一	鈕	シ	溝	如	盤		ス	二	蓋	分



直	進	昇	ヲ	本	下
線	退	頭	以	盤	本
ヲ	シ	某	テ	一	盤
為	針	寸	瞭	寸	一
ニ	頭	某	知	十	寸
曲	上	分	ス	長	均
テ	即	ノ	心	二	三
管	面	幾	厚	ノ	四
ノ	表	何	ハ	之	五
因	ヲ	厘	游	ヲ	六
徑	正	ヲ	表	以	七
ニ	ク	知	ニ	テ	八
沿	頃	ベ	依	厘	九
フ	面	シ	テ	數	分
把	ニ	寸	知	ヲ	分
鈕	對	分	ベ	見	分
ヲ	セ	ハ	シ	ル	分
把	ム	本	シ	法	分
テ	此	盤	シ	ハ	
游	ニ	ノ	〇	量	
表	因	刻	游		
ヲ	テ	記	表		

天尺ノ	游表ヲ	以テ	本盤度分ノ	秒數ヲ	見ル	法ノ	如シ
游表ヲ	其處ニ	動スト	雖モ	其某分線カ	必ス	本盤某分	
線ト	正對スル	處アリ	其正對スル	游表ノ	線側ニ	記ス	
ル數	即厘數ナリ	假令ハ	本盤某分線	游表ノ	一字線ト		
對スレ	バ	某分	一厘	五字線ト	對スレ	バ	某分
ルガ	如シ						

